

◇「調査票」を記入する前に、「調査票の記入のしかた」をご確認ください。

この調査票の対象範囲は、対象となった**企業等**（国・地方公共団体が運営する公営企業等を含む）です。

貴社が企業グループの会社企業の場合、単体の会社企業を対象とし、連結会社は含みません。

インターネットからも回答できます。
詳しくは「インターネット回答ガイド」
をご覧ください。

売上（収入）金額について

サービス等を提供した対価として得られたもので、仕入高や給与などの経費を差し引く前の金額をいいます。

- 千円未満を四捨五入し千円単位で記入してください。
- 事業活動1～5の合計と「企業全体（合計）」が同額とならない場合は、「5 その他」で同額となるように調整してください。
- 会社以外の法人及び法人でない団体は、事業活動によって得られた収入（利用料など）があれば記入してください。指定管理料も含みます。
- 一時的に売上（収入）金額がない場合は「売上（収入）金額」を「0」とし、その状況について備考欄②に記入してください。

売上（収入）金額に含めないもの

- 預金・有価証券などから生じた事業外の利子・配当収入
- 事業外で有価証券、土地や建物などの財産（資産）を売却して得た収入
- 借入金、繰越金
- 事業活動を継続するための収入（運営費交付金、寄付金、献金、補助金、会費、会員の負担金など）

売上（収入）金額の計上時点について

- 売上（収入）金額は、代金を受領した月ではなく、サービス等を提供した月に計上してください。
注）ソフトウェア開発などの長期にわたる事業については、売上（収入）金額を進行状況に応じて月ごとに分割して計上してください。
- 売上（収入）金額は、月初めから月末までの1か月間の金額を記入してください。やむを得ない場合は、一定の日を定めてその日から1か月間の金額を記入することは差し支えありませんが、翌月以降の調査票においても同一の期間で記入してください。

備考欄について

（備考欄①）それぞれの事業活動において売上（収入）金額が前年同月と比べ**特記すべき変動・状況などがある場合は**、その具体的な理由を記入してください。
前年同月と比較できない場合は、前月と比較し売上（収入）金額の増減理由を記入してください。

- 記入例
- ✓ 宣伝広告を出したことにより、前年同月と比べ契約数が増えた。
 - ✓ 天候（連休）の影響により前年同月と比べ利用者数が増えた／減少した。
 - ✓ 1年前より人員を増やし、販売促進に注力した。

（備考欄②）貴社（団体等）について大きな変化があった場合は、その状況を記入してください。また、1～3の選択肢の理由に該当する場合は、
○で囲んだうえ、詳細を記入してください。

- 記入例
- ✓ ○月○日～△月△日は冬期休業期間のため、売上げがなかった。

【お問い合わせ窓口】サービス産業動態統計調査実施事務局

【フリーダイヤル】☎ 0120-425-150（無料）

※ おかけ間違いのないようお願いいたします。

※ IP電話などフリーダイヤルに接続できない場合：03-6736-0959（有料）

【受付時間】平日（土・日・祝日・年末年始を除く）9：00～18：00